



同窓会報

長野県松本筑摩高校
同窓会事務局
松本市島立2237
印刷 浅川印刷所
TEL.0263-32-1282



同窓会長 古町 信也

発展する筑摩

天候の不順の候、会員各位におかれましては、ますますご健勝でご活躍のこととお慶び申し上げます。

さて母校は、昭和四五年四月に働く若者たちの就学の場として、定通教育独立校が創立されてから、平成二二年に四十周年を迎え記念式典も挙行されました。

ここまでは、昭和五二年には急増する生徒に対応して全日制課程が併設され、全日制、昼間・夜間定時制、通信制と、すべての課程を擁する高校へと整備発展してまいりました。その三年後の創立来の第十回卒業式には、全日制で第一回目の卒業生一六六名が卒業しました。

しかし、近年における中学生の

減少と、人口分布の変遷等に伴う

高校再編成により、全日制課程は平成二十年度の全日制卒業生総計六千八百八名で課程を閉じ、全日

制三二年間の歴史に幕を閉じられましたのは、記憶に新しいことと存じます。

昭和から平成にわたる四十余年の歴史を振り返ると、時代の変遷に伴う地域の要請に答えながら現在の定時制の昼間の午前部、午後部、夜間部、それと通信教育部が開講されております。

発展していく母校に、感慨深いものがありますが、いよいよ創立五十周年を迎えます。

同窓生には、さまざまな思いはあるでしょうが、「母校は新たな歴史を刻み、益々堅実に発展してい

く。」という誇りと希望を胸に抱き、地域の中核として、なお一層活躍ご発展されますよう、心から願っております。

それに向かい、本会は基礎固めからにと、まず役員の人選・委嘱から取り組んでおります。次の課題は、支部など地域会・同期会・同級会の様な各種の集まりを盛大

に盛り上げて頂きたい。

母校がより隆盛に発展し、次の時代を迎えられるために、会員各位のご協力を賜りたくお願い申し上げます。

最後に、皆々様のご健康とご発展と共に、母校が新しい時代の要請に応え、更なる発展、充実されますよう祈念いたしております。



学校長 今井 秀幸

多部制単位制のこの10年

松本筑摩高等学校同窓会会員のみなさま、日頃より母校の教育活動に對しまして深甚なるご支援とご協力を賜り、心から感謝申し上げます。おかげさまで、昭和45年の開校以来46年目の星霜を迎えます。

先程「議論を重ねる中で」と申し上げましたが、そのひとつには定通教育がカヴァーする生徒の姿容がありました。かつて、定通教育は勤労青少年の学習保障がそのもっとも大きな任務でしたが、次第に勤労青少年の比率が下がり、不登校経験や発達障がいなどを抱えているため、大きな集団の中で学びにくい生徒が定時制の小さい集団による学習や手厚い指導を求

本校であります。生徒の増加に伴って昭和52年に全日制課程を開設しました。その後の少子化に伴って平成21年に全日制は課程を閉じることとなりました。その時期がちょうど第一期長野県高等学校再編計画と重なり、議論を重ねる中で松本工業高校定時制課程を統合しながら、平成19年に定時制課

めて進学して行くようになりまし。そのような多様な課題を抱えた生徒のために、登校できる時間帯に登校して学ぶことのできる多部制と、1単位でも落してしまえば進級できない学年制ではなく、卒業に必要な74単位までを時間をかけて積み上げていくことが可能な単位の導入を決めたわけです。

現在、3部とも1クラス約20人とし、口座によつてはもつと少人数の編成もとつています。午後部は10時45分、夜間部は午後5時30分の始業です。午前部午後部は3年次生以降ミックスHRとなつています。結果的に毎年HR編成は変えることとなります。各年次が混ざつて講義もあります。4年間で卒業が原則ですが、3年で卒業する生徒もいます。一方、5年6年かけて卒業する生徒もいます。他部を履修する制度や定通併修を使つて単位修得を目指す生徒もいます。

教育相談専任教諭が常駐する生徒相談室を定通それぞれに置いてあります。職員も生徒のコミュニケーション力向上のための研修に臨んだり外部講師を招いたりして対応力を高め、外部のスクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカー、発達支援相談員や医師など外部の資源とも密接に連携を取りながら一人ひとりに即した学習や進路の支援を行つていますが、現在、一番大きな課題は、卒後の進路、特に就職を希望する生徒がそれを果たせない場合が多いことです。このことについては同窓会員のみなさまの直接間接のご支援を改めてお願い申し上げます。

最後になりましたが、13,000余人にのぼる本校同窓会員のみなさまのご健勝と、いっそうのご活躍を祈念申し上げます。



定通体育大会結果 (県大会以上)

① 長野県定通体育大会 6月13日(土)

- 会場 上田高校・上田千曲高校
上田古戦場公園テニスコート
- バドミントン男子
 - 団体 本校午前部午後部 2位
 - 個人 早川 丞(午前午後部) 1位

○ バドミントン女子

- 会場 本校午前部午後部
- 団体 本校午前部午後部 1位
 - 個人 齋藤 晴奈(午前午後部) 2位
 - 小林 亜衣(午前午後部) 3位

○ バドミントン 8月17日〜20日

- 会場 小田原アリーナ
- 男子団体 長野県選抜(早川丞、西村勇輝、齋 幸則) ベスト8
 - 男子個人 早川 丞 2回戦敗退
 - 女子団体 長野県選抜(齋藤晴奈、小林)

○ バスケッ トボール男子

- 本校午前部午後部 1位
- 決勝 松本筑摩 98-40 東御清翔

○ 剣道女子

- 個人 梅村 真菜(午前午後部) 1位
- 津田 静奈(午前午後部) 3位
- 山口たか子(午前午後部) 3位

② 県定通軟式野球大会 6月20日、21日

- 会場 上田市営球場
- 本校午前部午後部 優勝
- 準決勝 松本筑摩 7-0 さくら国際
- 決勝 松本筑摩 8-5 野沢南

③ 全国定通体育大会

○ バスケッ トボール男子 8月3日〜6日

- 会場 東京体育館
- 本校午前部午後部 3回戦敗退
- 2回戦 松本筑摩 57-50 県立学悠館
- 3回戦 松本筑摩 66-86 宮城県貞山

○ 剣道 8月3日

- 会場 日本武道館
- 女子個人 齋藤 晴奈 2回戦敗退
- 女子団体 長野県選抜(梅村真奈、津田静奈、山口たか子) 予選敗退

○ 北信越定通総合体育大会 10月17〜18日 金沢市

- 女子団体 長野県選抜(梅村真菜、津田静奈、山口たか子) 予選敗退
- 女子個人 梅村真菜(午前午後) 1回戦敗退
- 津田静奈(午前午後) 2回戦敗退
- 山口たか子(午前午後) 1回戦敗退

○ 軟式野球 10月18日 石川県立球場

- 松本筑摩 午前午後 準優勝
- 1回戦 松本筑摩 不戦勝
- 決勝戦 松本筑摩 5-8 新潟県選抜

○ バスケッ トボール男子

- 本校午前部午後部 4位
- 第3位決定戦 松本筑摩 31-113 新潟選抜

○ バドミントン

- 男子団体 長野県選抜 優勝
- 男子個人 早川 丞(午前午後) 2回戦敗退
- 女子団体 長野県選抜 5位
- 女子個人 齋藤晴奈(午前午後) 1回戦敗退
- 小林亜衣(午前午後) 2回戦敗退

		午前・午後部	夜間部	通信制	合計
進 学	大 学	3	0	1	4
	短期大学	2	0	2	4
	専門・各種	14	2	5	21
	計	19	2	8	29
就 職	県 内	15	6	14	35
	県 外	0	1	1	2
	公 務 員	1	0	0	1
	計	16	7	15	38
卒業予定数		57	10	64	131

2015年度卒業生
(2月19日現在)

進路状況

《進学先》

【四年制大学】 千葉中央学院大学 諏訪東京理科大学 松本大学

【短期大学】 信州豊南短期大学 東京経営短期大学 松本短期大学

【専門学校・各種学校】

松本技術専門学校 長野外語カレッジ 松本理容美容専門学校 未来ビジネスカレッジ
東京ネットウェイブ 松本調理師製菓専門学校 東京スクールオブミュージック&ダンス専門学校
松本情報工科専門学校 大原学園 松本衣デザイン専門学校 ダンスワークス東京

丸の内ビジネス専門学校、海外留学

長野県南信工科短期大学校

大原和裁専門学校 総合学園ヒューマンアカデミーゲームカレッジ名古屋
大原スポーツ公務員専門学校 東京スクールオブビジネス

《就職先》

(株) 甲府大一実業松本紙器工場 社会福祉法人孝明 豊科カントリー倶楽部
社会福祉法人サンビジョングレイスフル塩尻 セントラルバック(株) 陸上自衛隊 (株) 国吉
(株) ピックルスコーポレーション長野 小笠原興業 (株) 栄建 新潟運輸株式会社松本支店

(株) サカイ引越センター (有) 渡辺製菓 (株) マサムラ (有) 竹内建設 (株) 昭光ファームネット
(株) ホテル一井

信州ミルクランド(株) (株) アルプスウエイ 兼松コミュニケーションズ(株) 山清電気(株)
社会福祉法人れんげ福祉会 (株) 丸三玉木屋
(株) トータス (株) アイシंक (株) アルプス

(株) 中央石油 セルフ出川SS (株) アップルランド 大町ホンダ販売(株)
マックスバリュール長野(株) (株) ケーツー 社会福祉法人こころ (株) サニクリーン東京横浜営業所

平成27年度長野県松本筑摩高等学校同窓会一般会計歳入歳出予算書

1. 総括	収入予算額	3,856,000 円
	支出予算額	3,856,000 円
	差引残高	0 円

2. 収入

(単位：円)

科 目			H27年度 予 算 額	H26年度 予 算 額	比較増減	節		備 考	
款	項	目				区 分	金 額		
01.入会金	01.入会金		494,000	546,000	-52,000				
		02.定時制		494,000	546,000	-52,000			
				240,000	282,000	-42,000	01.午前・午後部	224,000	@2,000円×112人
		03.通信制		254,000	264,000	-10,000	02.夜間部	16,000	@2,000円×8人
							01.通信制	248,000	@2,000円×94人 (前期) @2,000円×30人 (後期)
							02.桐教室	6,000	@2,000円×3人
02.会 費	02.会 費		1,320,000	1,500,000	-180,000				
		02.定時制	720,000	700,000	20,000	01.午前・午後部	620,000	@10,000円×62人	
						02.夜間部	100,000	@10,000円×10人	
						03.通信制	600,000	@10,000円×60人	
03.雑収入	03.雑収入	03.雑収入	43,567	45,598	-2,031	03.雑収入	43,567	預金等利息 (積立金会計国債利息を含む)	
04.繰越金	04.繰越金	04.繰越金	1,998,433	657,402	1,341,031	04.繰越金	1,998,433	平成26年度繰越金	
05.繰入金	05.繰入金	05.繰入金	0	1,000,000	-1,000,000	05.繰入金	0	(前年度に予算あり)	
合 計			3,856,000	3,749,000	107,000				

3. 支出

(単位：円)

科 目			H27年度 予 算 額	H26年度 予 算 額	比較増減	節		備 考	
款	項	目				区 分	金 額		
01.運営費	01.運営費		505,000	505,000	0				
		01.会議費		505,000	505,000	0			
				140,000	140,000	0	11.需用費	130,000	役員会・総会経費
		03.事務費		365,000	365,000	0	14.使用料及び賃借料	10,000	
							09.旅費	25,000	役員旅費
							10.交際費	200,000	慶弔費等
							11.需用費	20,000	事務局消耗品代
							12.役務費	120,000	新聞広告掲載料、切手等通信料
02.事業費	02.事業費		860,000	860,000	0				
		01.会報編集費	300,000	300,000	0	11.需用費	250,000	会報印刷代	
						12.役務費	50,000	会報郵送料	
		02.支部活動費	50,000	50,000	0	19.負担金補助及び交付金	50,000	支部活動助成	
		03.組織活性化対策費	60,000	60,000	0	09.旅費	30,000	支部活性化対策会議旅費	
						11.需用費	30,000	会議費、資料印刷費等	
		04.学校活動助成費	450,000	450,000	0	11.需用費	250,000	卒業証書ホルダー制作代等	
				19.負担金補助及び交付金	200,000	生徒会、くれき野祭補助			
03.繰出金	03.繰出金	03.繰出金	1,050,000	1,050,000	0	03.繰出金	1,050,000	母校援助会計 100万円 積立金会計 5万円	
04.予備費	04.予備費	04.予備費	1,241,000	894,000	347,000	04.予備費	1,241,000		
05.返還金	05.返還金	05.返還金	200,000	440,000	-240,000	05.返還金	200,000	退学者分 (平成26年度以前の 入学生入会金)	
合 計			3,856,000	3,749,000	107,000				

証明書についてのご案内

1. 証明書の種類、発行期限及び手数料

証明書の種類	卒業後の発行期限	発行手数料(1通)
卒業証明書	永年	400円
成績証明書	5年	400円
単位修得証明書	20年	400円
調査書	5年	500円

※注1 期限を経過したものについては、証明書の発行はできません。ただし、平成5年度以前入学者で、生徒指導要録の保存期限が20年を経過していない卒業生については、卒業後5年を経過していても「調査書」及び「成績証明書」の発行ができることがあります。詳細は当校事務室へお問い合わせください。

※注2 大学・専修学校等の出願書類として必要の方で、期限を過ぎている場合は出願先に問い合わせで指示を受けてください。

※注3 各種証明書は、卒業時の氏名での発行となります。結婚等によって姓が変わった場合でも、新しい姓で証明書を発行することはできませんので御了承願います。

2. 申請及び手数料の納付について

(1) 所定の証明書交付申請書に必要な事項をご記入の上、当校事務室に提出してください。

※FAX・メール・郵送可

※申請書様式は、学校ホームページよりダウンロードできます。「松本筑摩高校」で検索して下さい。

(2) 発行手数料は、長野県収入証紙を購入し、申請時に当校事務室に提出してください。

※長野県収入証紙を購入できる場所は、長野県公式ホームページで閲覧できます。

<http://www.pref.nagano.lg.jp/kaikei/kurashi/kenze/shoshi/urisabaki/>

※県外にお住まいの方などで、長野県収入証紙を購入できない方は、郵便局で定額小為替を購入し、証紙に替えて提出してください。(定額小為替の発行には手数料がかかります。)

※生活保護法による保護を受けている方は、発行手数料が免除となります。(福祉事務所長・同所地区担当員又は民生委員・市町村長の証明書が必要となります。)

※在校生に対する証明には手数料がかかりません。また、卒業生であっても卒業した月(通常3月)内は発行手数料がかかりません。

3. 注意事項 (1) 証明書の発行については時間を要しますので、申込みは余裕を持って行ってください。

(2) 手数料、送料が不足の場合は発行できません。

4. その他 証明書に関してご不明な点がございましたら、お気軽に当校事務室へお問い合わせください。

5. 申込先 〒390-8531 長野県松本市島立2237

長野県松本筑摩高等学校 事務室

TEL 0263 (47) 1351 FAX 0263 (40) 1521

E-mail : chikuma-hs@pref.nagano.lg.jp